

# いま、全国に広がる「九条の会」とは

「九条の会」アピールより（2004年6月10日）

「私たちは、平和を求める世界の市民と手をつなぐために、あらためて憲法9条を激動する世界に輝かせたいと考えます。

日本と世界の平和な未来のために、

日本国憲法を守るという一点で手をつなぎ、「改憲」のくわだてを阻むため、一人ひとりができる、あらゆる努力を、いまずぐ始めることを訴えます。」

この『九条の会』は7月30日東京有明コロシアムで、「憲法9条、いまこそ旬」1万人講演会を実施しました。

・この呼びかけに応じて1年間に全国で3千を超える組織ができました。「九条を守る阿賀野の会」もその一つになります。

- ・井上ひさし（作家）・梅原 猛（哲学者）・大江健三郎（哲学者）
- ・奥平康弘（憲法研究家）・小田 実（作家）・加藤周一（評論家）
- ・澤地久枝（作家）・鶴見俊輔（哲学者）・三木睦子（国連婦人会）



（ご案内）

## 「憲法9条と平和を守る新潟大集会10・22」

期日◆10月22日(土) 午後1時30分～4時30分

会場◆新潟県民会館 1500人規模

内容◆基調講演(九条の会事務局長・小森陽一氏)他

・県内音楽家による演奏、リレートーク、県内アーティスト作品展示



「九条を守る阿賀野の会」初の役員会開催

当面の重点行動は賛同者署名の拡大

八月五日会結成後初めての役員会が水原公民館で開催されました。その席で結成総会での参加者が最終的には二百人を超えたこと

当日の会場カンパは三万円を超え、一万円札もあつたこと

賛同者はその後五百人を超えたことなどが報告され、当面の活動を決めました。

- ◆当面の活動の重点は
- 1、賛同者署名は一千名を目指す
- 2、分野地域の「九条の会」の結成
- 3、十月二十二日の新潟大集会に参加する

## あわただしい改憲の動き

### ◆自民党

8月2日 「第一次条文案」発表予定  
9月・10月 全国9箇所です「国民の声を聞く集い」

11月立党50年まで「条文最終案」完成

- ◆ 民主党は人権、統治機構、地方分権などの各作業部会で論議のまとめに入っている。
- ◆ 自民・民主・公明三党の共同案もやがて姿を現すか。

## 「九条を守る阿賀野の会」結成呼びかけ人の方々

- ・加藤幸五郎(獣医・加藤獣医科医院)
- ・加藤宗男(元水原町助役)
- ・駒村励吾(画家)
- ・里見富栄(元水原農協組合長)
- ・田辺英則(『阿賀北』編集長)
- ・長谷川大太郎(元水原町助役)
- ・山崎 準(天理教安野分教会会長)
- ・吉川正夫(元水原町長)
- ・渡辺 勇(元県議・郷土史研究者)
- ・石山昭而(元高校教師)
- ・小野里澄子(主婦)
- ・小菅正治(元北蒲みなみ農協組合長)
- ・遠山繁男(北蒲みなみ農協組合長)
- ・旗野 博(旗野住研社長)
- ・渡辺 真(孝順寺住職)
- ・石井清賢(書家)
- ・折笠勝治(元笹神農協組合長)
- ・片桐喜章(神山地区ふれあい市代表)
- ・川上寿造(元笹神村教育長)
- ・熊田三代枝(新日本婦人の会市代表)
- ・小菅富清(元笹神村体育協会会長)
- ・小林春規(版画家)
- ・西川岩三郎(元南部土地改良区理事長)
- ・町田 拓(元笹神村議会議長)
- ・松崎良継(阿賀野民主商工会会長)
- ・師橋昭五(元阿賀野市議)
- ・渡辺 生(年金者組合役員)
- ・渡辺喜男(元笹神村助役)
- ・伊藤道秋(新大教授・農学博士)
- ・遠藤 登(元京ヶ瀬村助役)
- ・小林順一(元高校校長)
- ・佐藤幹夫(元京ヶ瀬村収入役)
- ・滝沢啓四郎(元阿賀野市議会議員)
- ・長尾清吉(元京ヶ瀬農協組合長)
- ・米山俊彦(元京ヶ瀬村長)